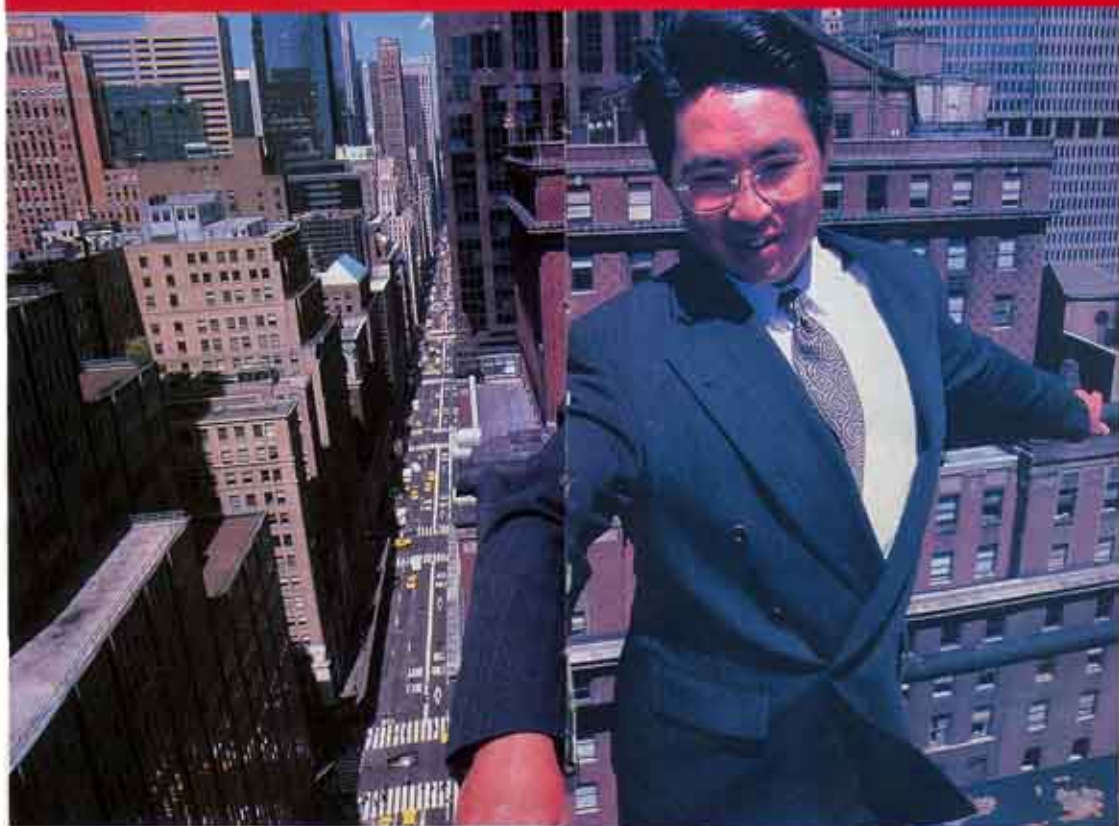


type

CRAIN'S NEWYORK BUSINESS誌提携



NYでは英語ができるだけでは通用しない。プラスアルファの技術や特技がないと職につくことが難しいのが現実。というのも、採用数は横ばい傾向なのに、求職者は年々増えているからだ。

「数年前までは、各企業も数字を上げるため多くの人材を採用していましたが、最近は少数精鋭主義となつて、本当に有能な人材だけを求めるようになりました」

人材紹介会社を経営する名倉学

はNYの雇用の状況をこう分析する。一方、人材紹介会社そのものも乱立きみで今では日系会社だけでも20社以上があるという。

「生き残るには大手にないきめ細かなサービスと特色を持たなければなりません。うちは人事コンサルティングにも力を入れ、関連セミナーの開催なども行っています」
釣りをこよなく愛し、モンタナからの釣行から帰ってきたばかりの名倉の顔つきは真剣だった。

6. 人材紹介

企業の人材獲得戦争と
共に伸びる人材紹介業

MAX Consulting Group, Inc.
名倉学さん (34歳)

名倉さんの経歴

大手人材紹介会社の社員として1988年にロスアンゼルスに派遣される。1990年よりNYに移りプランチマネージャーに。

1993年に突然、勤務先から現地採用社員になるか退社するかと迫られ、一年ほど考え悩んだが独立を決断し、退社する。

1994年、会社設立にあたり、シカゴとロスアンゼルスの子会社と業務提携してネットワーク化をはかり、特色を打ち出した。

業務の拡大とスタッフの増加により、オフィスが手狭になり、1997年に事務所を移転。経営の第2ステップを歩み出す。